

# Medical Specialist

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

vol. **6**  
2012. 夏

けやき瓦版「メディカルスペシャリスト」

2012年夏 第6号 発行：NPO 法人 長陵協議会 事務局 〒980-8574 仙台市青葉区黒川町1-1 TEL: 022-717-7817 制作：印刷＝株式会社インセント



## 永野千代子先生

仙台赤十字病院 小児科

### 精神と勝負

～子供の疾患は子供のうちに治す～

## Data

### 仙台赤十字病院 小児科

Japanese Red Cross Sendai Hospital



#### 【病院理念】

人道博愛に基づいて医療を行い、全ての人の尊厳をまもる

#### 【初期研修】

基幹型研修病院として初期研修を行います。プライマリーケア修得に対応するためのプログラムを設定すると共に、自由選択期間を活用した自主性のある研修を行えるプログラムにしています。

- 研修病院タイプ 基幹型
- マッチング参加の有無 参加します

詳細はHPへ

<http://www.gonryo.com/guide/miyagi/sendaisekijuji.pdf>

#### 【病院概要】

病院長	桃野 哲
所在地	〒982-8501 仙台市太白区八木山本町2丁目43-3
TEL	022-243-1111
FAX	022-243-1101
E-mail	tosho@sendai.jrc.or.jp
URL	<a href="http://www.sendai.jrc.or.jp">http://www.sendai.jrc.or.jp</a>
病床数	400床
医師数	医師数 81名
外来患者数	810名 (1日平均 平成22年度実績)

#### 【診療科目】

総合内科	血液内科	腎臓内科	呼吸器内科
消化器内科	循環器内科	糖尿病代謝科	神経内科
外科	形成外科	整形外科	皮膚科
泌尿器科	小児科	小児外科	産科
婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科
麻酔科	放射線科	歯科口腔外科	

#### 【学生へひとこと】

卒業した大学での教育も重要ですが、どこの病院で初期研修を行ったかが、医師の将来を決定します。将来の日本の医療を担う優秀な医師を養成すべく、指導医は情熱を込めて研修医を指導します。

#### 【地域自慢】

仙台駅から車で約15分以内に到着できる場所にあるにもかかわらず、緑あふれる自然に囲まれています。病院の周囲も落ち着いていて、大いに研修に打ち込める環境が整っています。

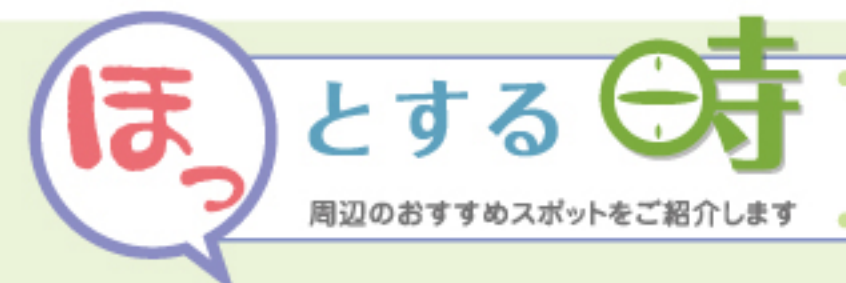


#### ◀ NPO法人 長陵協議会のロゴマークが決まりました！

NPO 法人 長陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通じて研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援しています。個人・団体の正会員、賛助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail [secretary@gonryo.med.tohoku.ac.jp](mailto:secretary@gonryo.med.tohoku.ac.jp)

東日本大震災後の臨床研修に関する情報はHPをごらんください。長陵協議会HP ▶ <http://www.gonryo.com>



#### 仙台市八木山動物園公園

大人も楽しめる仙台市八木山の動物園。お手頃な年間パスポートを利用して休憩時間にフラッと寄りつきます。小猿がいっぱいの猿山や、アフリカ象エリアがオススメ！最近ではパンダが来るという噂でもちきり！こちらも徒歩で行けちゃいます！



#### 仙台八木山ベニーランド

知る人ぞ知る仙台的隠れた名所！百万都市仙台を代表する遊園地。ファミリー・カップルはもちろん、修学旅行でも利用される多彩な遊園地です！特にデートスポットとして大人気！徒歩で行けちゃいます！

#### LE GRAIN

美味しいケーキとコーヒーで有名なスタイリッシュなカフェ。なかでもブリリアールがオススメです。八木山のなかで異空間を演出。とっても素敵な場所です。





# 永野 千代子 先生

仙台赤十字病院 小児科の指導医、永野 千代子先生に聞く  
小児科医を目指す若い研修医へのメッセージ。

## 仙台赤十字病院 小児科

# 精神と勝負

～子供の疾患は子供のうちに治す～

### 仙台赤十字病院の研修の特徴

仙台赤十字病院では、チーム医療ではなく、一人ひとりの判断を大切にしている。チーム医療ではチーム内で積極的な医師は伸びますが、皆が伸びるとは限りません。仙台赤十字病院では、指導医のもと、1対2で患者さんに対峙する研修を大切に、研修医一人ひとりの力を伸ばしてゆくことを心がけています。

### 小児医療の特徴

小児医療は他科に比べて二つの特徴があります。一つは子供と親御さんの両方をみてゆく難しさ、もう一つは子供である患者さんがしっかりと

臨床医としての能力を基礎医学で高めていただいたと大変感謝しております。

### 精神と勝負

研究も治療も常に精神を集中し心を込めて進めてゆく事が大切です。絶対に失敗できない実験や治療というものがあり、用意周到かつ完璧な準備をもって乗り越えて行かなくてはならない時があります。一生に一度というような重症疾患に見舞われている子供は最短コースで治してあげなくてはなりません。遠方から来てくださる患者さんにもいます。子供たちの一生に禍根を残さないように治すためにも、常日頃から治療は勝負であると考え、心を込めて挑んでいます。

### 豊富な症例とチームワークの良さ

小児医療センター内小児科においては乳児～中学生を中心に年間1,100人の豊富な入院症例があります。センター内には、小児外科や小児専門の整形外科・耳鼻科、皮膚科もあり、さらにはミニ小児病院といった様相で、複数科連携して診療にあたることもあります。小児科に関しては疾患の多様性と専門性の両方を経験しながら研修を進めてゆくことができます。

### 一人ひとりの能力を高めること

手技的なことはもちろんですが、病状を把握し、病態を考察して治療方針を立て、子供・親御さんと接しながら患者マネージメントでき

る、いわゆる臨床能力を高めることを心がけています。

**子供の疾患は子供のうちに治す**  
子供の成長期はかけがえのない大切な時期です。小児期のみならず充実した青年期を過ごすためにも、子供の疾患は子供のうちにしっかりと治して、最短最速で社会に戻してあげたいと考えています。

**自分に厳しく患者さんには寛容に**  
疲れが溜まってきたとき、患者さんの要望が多いとき、どうしても苦しくなってしまうとき、そんな時だからこそ、自らを厳しくし、治療をしっかり行い、それでいて患者さんへの寛容さを失わない、そうあつて欲しいと願っています。また私自身もそうありたいと考え、日々努力しています。



## 質問 1. 座右の銘は？

精神と勝負

### 永野 千代子 先生 Profile

- 1983年 東北大学医学部卒業
- 1983年～1985年 八戸市立市民病院小児科
- 1989年 東北大学大学院医学研究科内科学系専攻卒業
- 1990年 東北大学小児科
- 1994年～1996年 米国マイアミ大学・ジョンスホプキンス大学留学
- 1997年 東北大学小児科助手/講師
- 2000年 仙台赤十字病院小児科部長



東北圏の多くの小児科領域の病院を回りました。仙台赤十字病院は、初期研修だけでなく後期研修も踏まえたプログラムについて詳しく説明していただき、研修全体に明確なビジョンを感じたことが決め手でした。また症例も多く、手技の経験をしっかりと積んでいきます。

治療方針の決定にもバックアップがしっかりしているので心強いです。

小児科研修の楽しさは、やはり子供たちがしっかりと治っていくことですね。その様子が子供たちの表情から伝わってくるのが、とてもやりがいになります。

また、患者さんは小さくて可愛い子供たちです。どんなに疲れ、どんなにワガママを言われても、自然に心から寛容になれるところを大切にしたいと思っています。

子供たちは治療後も生きていく時間が長いので、本当にやりがいのある領域であると思っています。



## 質問 2. 医師としてのモットーは？

基礎医学と臨床医学の融合

## 質問 3. 医師を目指す人へのメッセージ

自分に厳しく 患者さんには寛容に

## 研修医 voice